

岩手県ユニセフ協会設立 15 周年記念第 2 弾 報告

ユニセフ平和チャリティーコンサート～とどけよう! 世界の子どもたちに～

2016 年 7 月 23 日 岩手県ユニセフ協会設立 15 周年記念「ユニセフ平和チャリティーコンサート」が花巻市文化会館大ホールにおいて、ユニセフ会員・花巻市民など約 870 名の参加をえて開催されました。オープニングに登場したのは県立花巻農業高校鹿踊(二番庭)、花巻友の会の林 正文会長の挨拶、上田 東一花巻市長の来賓挨拶、県立不来方高校音楽部へ感謝状を贈呈を行いました。

会場でご協力いただいた**ユニセフ募金は 108,803 円**でした。ありがとうございました。参加者から「花農の鹿踊り、不来方高校の合唱、とても素晴らしく、感動して聞きました」「若い高校生の皆さんのエネルギーをもらい、今日一日、幸せな気持ちになりました。」「初めて聴いたユニセフチャリティーコンサート。素晴らしい! の一言でした。個人でできることを、協力したいと思います。」など感想が寄せられました。

第 1 部～とどけよう! 世界の子どもたちに～: 花巻市民コーラス・コーラス四つ葉、響流はなまきのみなさまの熱唱は、日頃の練習の成果を存分に発揮し、歌声は会場に響きわたりました。

第 2 部 特別出演の県立不来方高校音楽部による合唱: 同校音楽部は全日本合唱コンクール全国大会に 22 回出場、金賞 16 回、銀賞 5 回、文部科学大臣賞 5 回の受賞と全国トップクラスの実力を誇ります。平和を祈って、「さとうきび畑」・「糸」・「涙そうそう」・「愛燦燦」など 15 曲の演奏に観客は魅了され、涙する人もいました。**合同合唱**では、出演者全員と花巻北中学校・花巻南高校・遠野中学校・ユニセフボランティアスタッフ 150 名による「翼をください」と「大地讃頌」の圧巻の大合唱でした。

最後に会場のみなさまと「宮沢賢治の精神歌」「ふるさと」を歌いました。



▲合同合唱 : 150 名による「翼をください」と「大地讃頌」の大合唱の様子



▲オープニング: 県立花巻農業高校「鹿踊二番庭」



▲来賓挨拶: 上田 東一 花巻市市長



▲挨拶：花巻友の会 林 正文会長



▲感謝状贈呈：県立不来方高校音楽部



▲花巻市民コーラス・コーラス四つ葉の皆さん



▲響流はなまきの演奏の様子



▲県立不来方高校音楽の合唱 1



▲県立不来方高校音楽部の合唱 2



←歌でお見送り ユニセフ募金の呼びかけ

●特別出演いただいた不來方高校音楽部からメッセージをいただきました

「世界中の幸せのために」：不來方高校音楽部 1年 Bass 担当

この度は気持ちよく歌わせていただき、誠にありがとうございました。花巻のみなさまは本当にのりが良くて、とても歌いやすかったです。オープニングの「きみ歌えよ」で始まり、次に「さとうきび畑」を歌わせてもらったわけですが、この曲は戦争で亡くなったお父さんをさがすというとても悲しい曲です。自分も初めて歌詞を全部見たときは、とても衝撃的でした。「さとうきび畑」の最後の歌詞は「この悲しみはきえない」です。戦争によって永遠にきえない悲しみを背負っている人たちは、今現在も大勢いらっしゃいます。戦争に限らず、災害や貧困により命を落としてしまい、それによって悲しむ人々もいます。以前私達音楽部の部長さんが先生に「私達はなぜ歌うのか」と質問されたところ、「世界中の人達に幸せを届けるため」とおっしゃっておいりました。世界規模で世界中の人々を助け、支援する活動をしているユニセフさんとはこれからも世界中の幸せのために、一緒に活動していきたいと思ひます。この度は本当にありがとうございました。

☆15周年記念第一弾：[アグネス・チャン大使講演会を3月27日開催報告はこちら](#)



◇子どもたち総勢 100人による大合唱団の様子



▲講演するアグネス・チャン日本ユニセフ大使

<問い合わせ先>

■岩手県ユニセフ協会(日本ユニセフ協会協定地域組織) 電話：019-687-4460

□岩手県ユニセフ協会花巻友の会 事務局(妙圓寺内) 電話 0198-23-5439